

WD社 PART I 【解答】

(単位:百万円)

【貸借対照表】

X-1.6.30 X.6.30

期別	第9期	第10期	10-9増減
現金預金	1,103	1,109	6
受取手形・売掛金	1,213	3,607	2,394
貸倒引当金	△ 12	△ 36	△ 24
棚卸資産	1,352	1,612	260
工具器具備品	913	913	0
建物・構築物	2,704	2,704	0
減価償却累計額	△ 810	△ 1,080	△ 270
土地	216	0	△ 216
その他の資産	299	299	0
【資産の部合計】	6,978	9,128	2,150
支払手形・買掛金	1,749	2,109	360
短期借入金	1,100	1,300	200
未払法人税等	396	584	188
長期借入金	540	1,140	600
【負債の部合計】	3,785	5,133	1,348
資本金	2,000	2,000	0
利益剰余金	1,193	1,995	802
【純資産の部合計】	3,193	3,995	802
【負債・純資産合計】	6,978	9,128	2,150

自:X-2.7.1 自:X-1.7.1
至:X-1.6.30 至:X.6.30

【損益計算書】

	第9期	第10期	
売上高	12,017	12,517	104.2%
売上原価	9,141	9,299	101.7%
売上総利益	2,876	3,218	111.9%
販管費	1,541	1,524	98.9%
営業利益	1,335	1,694	126.9%
受取利息	8	9	112.5%
支払利息	75	80	106.7%
経常利益	1,268	1,623	128.0%
特別利益・特別損失	0	△ 196	#DIV/0!
税引前当期純利益	1,268	1,427	112.5%
法人税等	507	570	112.4%
当期純利益	761	857	112.6%

増収増益

* 販管費の内訳

人件費	961	951
減価償却費	301	270
貸倒引当金繰入	5	24
その他の販管費	274	279
合計	1,541	1,524

* 剰余金の増減(株主資本等変動計算書)

期首剰余金	487	1,193
当期純利益	761	857
配当金	△ 55	△ 55
期末剰余金	1,193	1,995

■■■Q1■■■

【財務分析】

	第9期	第10期
ROE(%)	23.8%	21.5%
総資産回転率(回)	1.7	1.4
流動比率(%)	112.7%	157.6%
ギアリング比率(%)	51.4%	61.1%
自己資本比率(%)	45.8%	43.8%
ネットキャッシュ額	△ 537	△ 1,331

【キャッシュフロー計算書】

自:X-1.7.1
至:X.6.30

	第10期	摘要
■ ■ ■ Q2 ■ ■ ■		
I. 営業活動によるキャッシュフロー		
税金等調整前当期純利益	1,427	PL
減価償却費	270	PL
貸倒引当金の増加額	24	BS増減
受取利息	△ 9	PL
支払利息	80	PL
売上債権の増減額	△ 2,394	BS増減
棚卸資産の増減額	△ 260	BS増減
仕入債務の増減額	360	BS増減
小計	△ 502	計算
利息の受取額	9	PL
利息の支払額	△ 80	PL
(* 1) 法人税等の支払額	△ 382	計算
営業活動によるキャッシュフロー	△ 955	計算
II. 投資活動によるキャッシュフロー		
固定資産の売却による収入	216	BS増減
投資活動によるキャッシュフロー	216	計算
III. 財務活動によるキャッシュフロー		
短期借入金増加額	200	BS増減
長期借入金増加額	600	BS増減
配当金の支払額	△ 55	剰余金
財務活動によるキャッシュフロー	745	計算
IV. 現金および現金同等物の増加額	6	計算
V. 現金および現金同等物期首残高	1,103	計算
VI. 現金および現金同等物期末残高	1,109	計算

(* 1) = -(396+570-584=382)

■■■Q3■■■

Cash Poor

■■■Q4■■■

1. 円高、震災による売上不振・コスト高のはずが、増収(4%)増益(29%)
2. 売上微増にもかかわらず、売上債権3倍
3. コスト高のはずが、売上原価率改善
第9期(76%)、第10期(74%)
4. 売上微増にもかかわらず、棚卸資産20%増し
5. ネットキャッシュがかなり悪化しているのに、財務指数がさほど悪化していない。

Training Purpose Only

WD社 PART II 【解答】

(単位:百万円)

【貸借対照表】

X-1.6.30 X.6.30

期別	第9期	第10期	10-9増減
現金預金	1,103	1,109	6
受取手形・売掛金	1,213	1,107	△ 106
貸倒引当金	△ 12	△ 11	1
棚卸資産	1,352	1,412	60
工具器具備品	913	913	0
建物・構築物	2,704	2,704	0
減価償却累計額	△ 810	△ 1,080	△ 270
土地	216	0	△ 216
その他の資産	299	299	0
【資産の部合計】	6,978	6,453	△ 525
支払手形・買掛金	1,749	2,109	360
短期借入金	1,100	1,300	200
未払法人税等	396	15	△ 381
長期借入金	540	1,140	600
【負債の部合計】	3,785	4,564	779
資本金	2,000	2,000	0
利益剰余金	1,193	△ 111	△ 1,304
【純資産の部合計】	3,193	1,889	△ 1,304
【負債・純資産合計】	6,978	6,453	△ 525

■ ■ Q5 ■ ■

自: X-2.7.1 自: X-1.7.1
至: X-1.6.30 至: X.6.30

【損益計算書】

	第9期	第10期
売上高	12,017	10,017
売上原価	9,141	9,499
売上総利益	2,876	518
販管費	1,541	1,499
営業利益	1,335	△ 981
受取利息	8	9
支払利息	75	80
経常利益	1,268	△ 1,052
特別利益・特別損失	0	△ 196
税引前当期純利益	1,268	△ 1,248
法人税等	507	1
当期純利益	761	△ 1,249

減収赤転

* 販管費の内訳

人件費	961	951
減価償却費	301	270
貸倒引当金繰入	5	△ 1
その他の販管費	274	279
合計	1,541	1,499

* 剰余金の増減(株主資本等変動計算書)

期首剰余金	487	1,193
当期純利益	761	△ 1,249
配当金	△ 55	△ 55
期末剰余金	1,193	△ 111

■ ■ Q5 ■ ■

【財務分析】

	第9期	第10期
ROE(%)	23.8%	-66.1%
総資産回転率(回)	1.7	1.6
流動比率(%)	112.7%	105.6%
ギアリング比率(%)	51.4%	129.2%
自己資本比率(%)	45.8%	29.3%
ネットキャッシュ額	△ 537	△ 1,331

【キャッシュフロー計算書】

自: X-1.7.1
至: X.6.30

	第10期	摘要
I. 営業活動によるキャッシュフロー		
税金等調整前当期純利益	△ 1,248	PL
減価償却費	270	PL
貸倒引当金の増加額	△ 1	BS増減
受取利息	△ 9	PL
支払利息	80	PL
売上債権の増減額	106	BS増減
棚卸資産の増減額	△ 60	BS増減
仕入債務の増減額	360	BS増減
小計	△ 502	計算
利息の受取額	9	PL
利息の支払額	△ 80	PL
(*1) 法人税等の支払額	△ 382	計算
営業活動によるキャッシュフロー	△ 955	計算
II. 投資活動によるキャッシュフロー		
固定資産の売却による収入	216	BS増減
投資活動によるキャッシュフロー	216	計算
III. 財務活動によるキャッシュフロー		
短期借入金増加額	200	BS増減
長期借入金増加額	600	BS増減
配当金の支払額	△ 55	剰余金
財務活動によるキャッシュフロー	745	計算
IV. 現金および現金同等物の増加額	6	計算
V. 現金および現金同等物期首残高	1,103	計算
VI. 現金および現金同等物期末残高	1,109	計算

(*1) = -(396+1-15=382)

■ ■ Q7 ■ ■

粉飾決算してもキャッシュフローは変わらない。
(キャッシュフローは粉飾できない)
分析は”4. Epilogue”参照

■ ■ Q8 ■ ■

”Cash is a reality,
Profit is a matter of opinion.”

Training Purpose Only